

大麦の生育は平年並で、止葉展開期は4月4日頃、現時点で  
出穂期は平場で4月15日頃と見込まれます。

赤かび病防除（1回目）の適期は穂揃期（出穂期+3日頃）  
です。今後の気象によって生育は変わりますので、必ず穂揃い  
を確認し適期防除に努めてください。

## 【出穂期の見込（10月上中旬播種）】

平場：4月15日頃 中山間：4月18日頃

## 【防除の目安】

回数	農薬名	10a当たり散布量	防除月日	
			平場	中山間
1回目 (穂揃期)	トップジンM ゾル	ドローン：8倍(0.8ℓ) 乗用管理機：1500倍(150ℓ)	4/18	4/21
2回目 (1回目の 7日後)	ワークアップ フロアブル	ドローン：10～16倍(0.8ℓ) 乗用管理機：2000倍(150ℓ)	4/25	4/28

※出穂期が早い場合、出穂・開花がバラつき、病害発生の危険性が高まるので、  
適期の防除に努めてください。

## 【カラスノエンドウの抜取り】

○近年、カラスノエンドウの種子が収穫物に混入し、  
品質低下の要因となっています。収穫後の調製では取  
り除くことが極めて困難であることから、種子をつけ  
る前に、早めに抜き取りを徹底しましょう。



カラスノエンドウの開花期

## 【止葉展開期の追肥】

○分施肥栽培の場合、止葉展開期追肥を行きましょう。施用量等の詳細は営農指導  
員へお問合せください。

※基肥一発肥料（エコ大麦44号等）の場合、追肥の必要はありません。